

- 問1 日本国憲法で定められた、国民が守るべき3つの義務のことを何といいますか。
- 問2 核兵器を「もたない、つぐらない、もちこませない」という、日本の基本方針を何といいますか。
- 問3 国や地方公共団体がもっている情報を人々に提供し、国民が政治に参加しやすくするためのしくみを何といいますか。
- 問4 憲法の前文と第9条で、戦争をしないことや戦力をもたないことを定めた、日本国憲法の3つの原則の1つは何ですか。
- 問5 国会で予算や法律が決まったあと、内閣がそれを使って政治を進めることには、どのような理由や目的があるといえるでしょうか。
- 問6 日本国憲法では、国の政治を決める力は誰にあると決められていますか。
- 問7 国や地方公共団体がもつ情報を人々に提供する「情報公開制度」は、何のために作られたしくみですか。
- 問8 内閣が「閣議」を開いて話し合いを行う一番の目的は何ですか。
- 問9 近年、日本の選挙の投票率は低下傾向にあります。このまま投票率が下がると、どのような問題が心配されますか。
- 問10 選挙で、有権者（ゆうけんしゃ）のうち実際に投票した人の割合のことを何といいますか。
- 問11 内閣が国の政治を進める中心となって活動するとき、その最高責任者となるのは誰ですか。
- 問12 国全体の政治を動かす「内閣」というグループの中で、一番のリーダーであり最高責任者である人を何といいますか。
- 問13 内閣総理大臣が内閣を組織するとき、他の国務大臣を任命する役割があるのはなぜですか。
- 問14 人が生まれながらにしてもっている、人間らしく生きる権利を保障する、日本国憲法の3つの原則の1つを何といいますか。
- 問15 国が使うお金の使い方を計画した「予算案」を、実際に作成する仕事を担当しているのはどこですか。
- 問16 自衛隊は、どのような目的のためにつくられた組織ですか。
- 問17 日本の基本となる憲法である「日本国憲法」が、実際に効力をもつようになった（施行された）日はいつですか。
- 問18 日本国憲法の原則の1つである「基本的人権の尊重」において、保障されている権利はどのようなものですか。
- 問19 裁判員制度において、裁判員に選ばれて裁判に関わるのはどのような人たちですか。
- 問20 国の大切な政策を決めるときに、内閣総理大臣が各省庁の責任者である国務大臣と集まって話し合う会議のことを何といいますか。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 国民の義務	日本国憲法で定められた、国民が守るべき3つの義務を「国民の義務」といいます。
問2	答え 非核三原則	核兵器を「もたない、つぐらない、もちこませない」という日本の基本方針を非核三原則といいます。
問3	答え 情報公開制度	国や地方公共団体がもつ情報を人々に提供し、国民の政治参加をうながすしくみを情報公開制度といいます。
問4	答え 平和主義	戦争をしないこと、戦争のための戦力をもたないことを定めた原則を「平和主義」といいます。
問5	答え 国会が決めたルールをもとに、実際に社会の仕組みを動かすため	国会はみんなの代表が集まって「どんなルールにするか」を話し合う場ですが、実際にそのルールを使って道路を作ったり、教育を整えたりする仕事には、専門的な活動を行う「行政機関」が必要だからです。国会と内閣は、役割を分担して協力することで、国の政治を安定させています。
問6	答え 国民	日本国憲法の大きな柱の一つである「国民主権」は、国をどうするかを決める最終的な権利が国民にあるという考え方です。日本が民主的な社会であるための最も大切な原則です。
問7	答え 国民の政治参加をうながすため	情報公開制度は、国や地方公共団体がもつ情報を人々に提供することで、国民が政治に参加しやすくすることを目指しています。
問8	答え 内閣として一致した決定を行うため	内閣は行政の仕事を行うチームのような存在です。メンバーである大臣たちがバラバラな考えで動かないように、閣議を通じて内閣としての意見を一つにまとめ、国の方針を決定することが大切なのです。
問9	答え 国民主権が十分に機能しなくなる	国民主権とは、国民が国の政治のあり方を決める権利のことです。投票率が下がると、一部の意見だけが政治に反映されやすくなり、国民全体の意志を政治に届けることが難しくなってしまうため、民主主義の大切なルールが弱まってしまうリスクがあります。
問10	答え 投票率	投票率は、選挙に行ける権利を持つ人たちが、実際にどれくらいの割合で投票所へ足を運んだかを示す数字です。この数字が高いほど、多くの人が政治に関心を持っていることとなります。
問11	答え 内閣総理大臣	内閣総理大臣は内閣のリーダーであり、国の政治を進める行政のトップです。各省庁をまとめる国務大臣を任命するのも内閣総理大臣の重要な役割です。
問12	答え 内閣総理大臣	内閣総理大臣は内閣の長として、政治全体を指揮する重要な役割を担っています。他の国務大臣を任命したり、会議をまとめたりする力を持っており、国の行政の最高責任者として活動しています。
問13	答え 政治を指揮するチームを作るため	内閣総理大臣は、国の政治を円滑に進めるために、協力して行政を行う専門の担当者である「国務大臣」を選んでチーム（内閣）を組織します。一人で全てを行うのではなく、大臣たちをまとめ上げることで政治の責任を果たしています。
問14	答え 基本的人権の尊重	人が生まれながらにしてもっている、人間らしく生きる権利を保障することを基本的人権の尊重といいます。
問15	答え 内閣	国が一年間にどのようなことにいくらお金を使うのか、その計画（予算案）を立てる役割は内閣にあります。国会は、内閣から出された予算案を話し合っただけで決定する場所であり、作成そのものは行いません。
問16	答え 国の平和と安全を守るため	自衛隊は、国の平和と安全を守るための機関としてつくられた組織です。
問17	答え 1947年5月3日	日本国憲法は、1946年11月3日に公布（発表）され、翌年の1947年5月3日に施行（スタート）されました。
問18	答え 人が生まれながらにしてもっている、人間らしく生きる権利	基本的人権は、人が生まれながらにしてもっている、人間らしく生きるための大切な権利です。
問19	答え 一般の国民	裁判員制度は、専門家だけでなく、一般の国民が裁判員に選ばれて裁判に関わる制度です。
問20	答え 閣議	内閣が国の進むべき道や大切な決定を行うための会議です。内閣総理大臣と各省庁のトップである国務大臣が一堂に会することで、内閣としてまとめた意見を決定する役割を持っています。